

【'19 燃費】別の物件で設定した内容を使用する手順

文書管理番号：1015-01

Q. 質問

以前に別の物件で設定した内容を読み込んで、同じ設定で計算したい。
以前に別の物件で計算した設定内容を、どの物件でも使えるようにしたい。


A. 回答

部材一括変更で設定した仕様や PH 計算実行後の Excel 画面で設定した内容は、パターン化(テンプレート化)して登録すると、他の物件でも同じ仕様で設定することができます。

以前に設定した別の物件を起動し、プランモードのテンプレート化、計算モードのテンプレート化を行ってください。

物件ごとに記憶されているため、その対象の物件を起動して登録する必要があります。

操作手順：プランモードのテンプレート化

- ①  (部材一括変更) をクリック
- ② 部材設定仕様の選択から「(本プランで保存された仕様)」を選択して「次へ」をクリック

* 「(本プランで保存された仕様)」は、その物件で直前に部材一括変更を行った設定内容を記憶しています。



部材一括変更	
	
部材設定仕様の選択	
部材設定仕様名	
(本プランで保存された仕様)	②
次世代省エネ_IVa	
次世代省エネ_IVb	
次世代省エネ_V	
次世代省エネ_Ia	
次世代省エネ_Ib	
次世代省エネ_II	
次世代省エネ_III	

(システム仕様)	

③ 真北方向・気象の設定まで進み「今回の設定仕様を登録」をクリック

真北方向・気象

<真北方向>

建物に対する真北方向を設定して下さい。
※方位針の先端を移動、または、数値指定ボックスに0~359度を入力して下さい。



315 度

隣家等障害物を入力している場合は、方位変更後、再入力を行ってください。

<気象データ>

地域名 石川県 取込

地点名 珠洲 富来 七尾 羽咋 宇ノ気 金沢 小松 鳥越 表示

金沢市西念 金沢地方気象台

①: **部材一括変更** 下にある「一括変更」ボタンを押すと、全ての部材情報が変更されます。
一括変換後、個別の部材について変更したい場合は、(B):種類毎の一括変更を実行しても良い。

◇「一括変更」の後は、下記の操作を実行して下さい。

②: **部材設定一覧**にて個別変更 ※一部に異なる設定や寸法を含む場合

③: **隣家等障害物の入力**
※窓の正面にある隣家等の軒先線(赤線)を入力し、高さを設定。
※正確な位置に隣家等障害物を配置する場合には、補助線(A)を使用して、隣家等障害物の起点・終点の位置決めをして下さい。

④: **計算実行<新規計算>**

⑤: **【計算モード】**で情報入力 ※燃費計算未対応の部材や形状は、エクセル上で補正数量を入力
(Step1⇒…⇒Step10)⇒「計算結果確認」⇒「保存終了」

◇【計算モード】の「保存終了」の後に間取り変更や設定変更をした場合

①: **部材一括変更**を実行

②: **部材設定一覧**にて個別変更 ※一部に異なる設定や寸法を含む場合

④: **計算実行<数量更新>**

⑤: **【計算モード】**で一部修正入力 ※Step1~10の影響ありの頁のみ修正し、「計算結果」⇒「保存終了」

● 全ての部材を設定 ○ 未設定部材のみ設定

③ 今回の設定仕様を登録 <戻る(B) 一括変更 キャンセル

④ 仕様名を入力し「OK」をクリック

設定仕様の登録

CPU仕様 *仕様名を入力

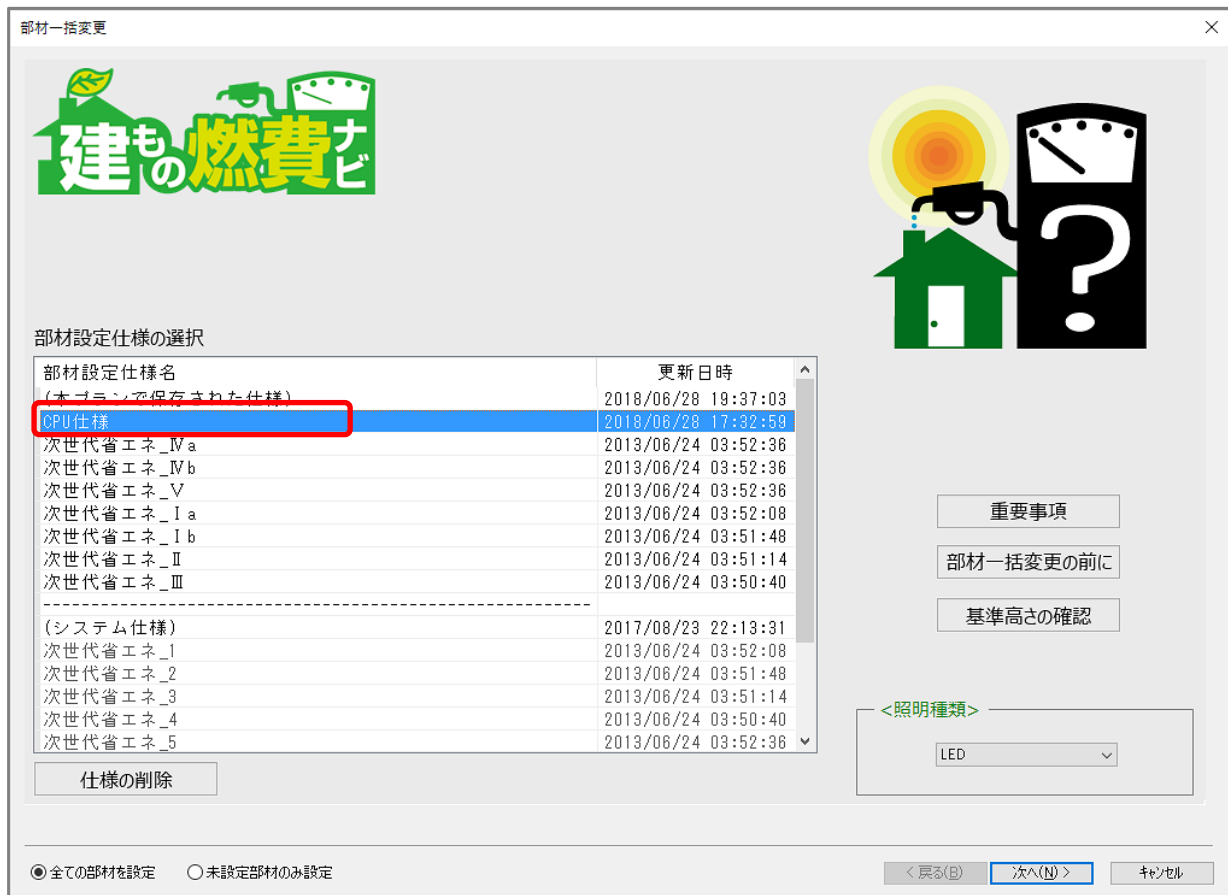
※真北方位・拡張気象データの設定は仕様には含まれません。

④ OK キャンセル





* 真北・気象の設定は登録されません。

以上で登録されました。

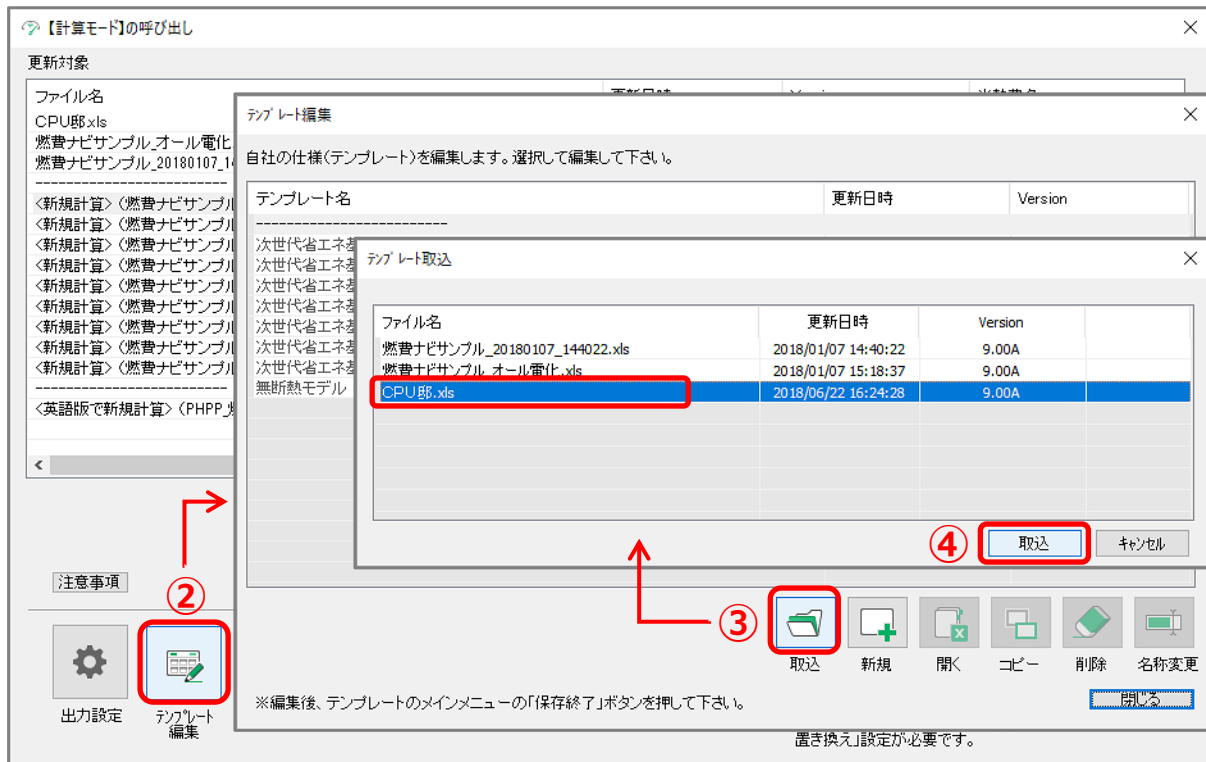
- * 部材一括変更ダイアログを開くと、登録した仕様が追加されています。
登録した仕様を選択し一括変更を行うことで、選択した仕様内容に設定されます。



操作手順：計算モードのテンプレート化

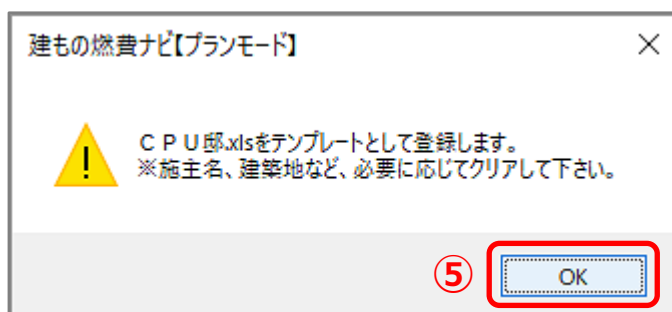
- ①  (PH 計算実行) をクリック
 - * 「【計算モード】の呼び出し」画面が開きます。
- ② 「注意事項」の下側にある  (テンプレート編集) をクリック
 - * 「テンプレート編集」の画面が開きます。
 - * 「注意事項」の下側が表示されていない場合は、 (管理) をクリックし、管理画面を表示させてください。
- ③  (取込) をクリック
 - * 「テンプレート取込」の画面が開きます。

④ テンプレート化したい対象ファイルを選択して「取込」をクリック



* 「○○○.xls をテンプレートとして登録します。」と確認メッセージが表示されます。

⑤ 「OK」をクリック



以上で登録されました。

- * 計算モードのテンプレートは、
「<新規計算>(物件(プラン)名_テンプレートとして保存したファイル名.xls)」と表示されます。

【計算モード】の呼び出し

更新対象	更新
ファイル名	
燃費ナビサンプル_オール電化.xls	2018
燃費ナビサンプル.xls	2018
<新規計算>(燃費ナビサンプル_CPU邸.xls)	2018
<新規計算>(燃費ナビサンプル.xls)	2018
<新規計算>(燃費ナビサンプル_次世代省エネ基準モデル1.xls)	2018
<新規計算>(燃費ナビサンプル_次世代省エネ基準モデル2.xls)	2018
<新規計算>(燃費ナビサンプル_次世代省エネ基準モデル3.xls)	2018
<新規計算>(燃費ナビサンプル_次世代省エネ基準モデル4.xls)	2018
<新規計算>(燃費ナビサンプル_次世代省エネ基準モデル5.xls)	2018
<新規計算>(燃費ナビサンプル_次世代省エネ基準モデル6.xls)	2018
<新規計算>(燃費ナビサンプル_次世代省エネ基準モデル7.xls)	2018
<新規計算>(燃費ナビサンプル_無断熱モデル.xls)	2018
<英語版で新規計算>(PHPP_燃費ナビサンプル.xls)	2018

- * 別の物件のPH計算実行で、登録したテンプレート「<新規計算>(物件(プラン)名_テンプレートとして保存したファイル名.xls)」を選択して計算・更新実行を選択すると、登録した内容で計算されます。

【計算モード】の呼び出し

更新対象	更新
ファイル名	
<新規計算>(トレーニング_CPU邸.xls)	2018
<新規計算>(トレーニング.xls)	2018
<新規計算>(トレーニング_次世代省エネ基準モデル1.xls)	2018
<新規計算>(トレーニング_次世代省エネ基準モデル2.xls)	2018
<新規計算>(トレーニング_次世代省エネ基準モデル3.xls)	2018
<新規計算>(トレーニング_次世代省エネ基準モデル4.xls)	2018
<新規計算>(トレーニング_次世代省エネ基準モデル5.xls)	2018
<新規計算>(トレーニング_次世代省エネ基準モデル6.xls)	2018
<新規計算>(トレーニング_次世代省エネ基準モデル7.xls)	2018
<新規計算>(トレーニング_無断熱モデル.xls)	2018
<英語版で新規計算>(PHPP_トレーニング.xls)	2018

注意事項

計算・更新実行

参考

計算モードで登録したテンプレートの名称を変更するには、「テンプレート編集」の画面から「名称変更」をクリックし、変更名を入力して「OK」をクリックします。

